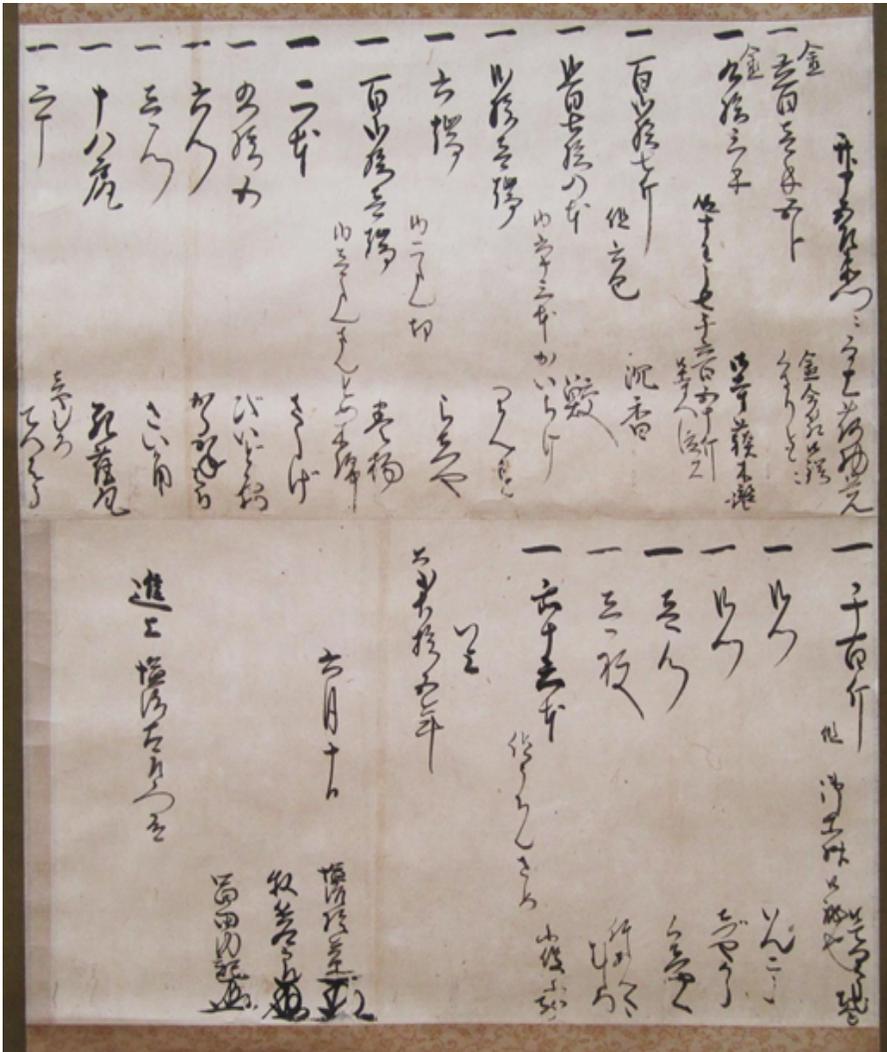


近世

第7章 幕藩体制の確立 4. 江戸時代初期の外交関係 (1) 初期の外交

解説

かめい これのり しゅいんせんぼうえき
亀井茲矩の朱印船貿易② — 荷物覚書 —



『石見亀井家文書』(国立歴史民俗博物館蔵) ★

■亀井茲矩の朱印船貿易

これは鹿野城主亀井茲矩(1557~1612)が1609(慶長14)年の朱印船貿易で入手した輸入品を書き上げたものである。

朱印船貿易とは、江戸幕府から海外渡航許可書である朱印状を与えられた大名や商人が行った対外貿易であり、茲矩は計3回の朱印船貿易を行った。これは2回目の貿易に関するものである。

■朱印船貿易の貿易品

これによれば、綸子・木綿といった布や象牙・サイ角などに加えて、ラシャなどのヨーロッパの織物やシャムの鉄炮、また亀井家の菩提寺である讓伝寺(鹿野町)への蘇木など、多様な品目が並んでいるのが注目される。茲矩が広く世界に目を向けた武将であったことが窺える。

【亀井茲矩の朱印船貿易】

回	時期	行き先
1	1607(慶長12)年8月	西洋(サイヨウ)
2	1609(慶長14)年8月	暹羅(シャム)
3	1610(慶長15)年8月	暹羅(シャム)

回	時期	行き先
1	1607(慶長12)年8月	西洋(サイヨウ)
2	1609(慶長14)年8月	暹羅(シャム)
3	1610(慶長15)年8月	暹羅(シャム)

品名	数量	備考
金	六百零五匁	
銀	九拾三匁	御寺蘇木替取
象牙	一百式拾七斤	沈香
木綿	但六包	
綸子	一式百七拾八本	鯨
羅紗	一式拾壹端	りんす(綸子)
サイ角	一六端	らしゃ(羅紗)
織物	一百式拾壹端	巻物
鉄炮	二一本	さうげ(象牙)
織物	九拾五	びいどろ物
織物	一六つ	からかねはち
織物	一壹つ	さい角
織物	一十八尾	孔雀毛
織物	一二十	しやむろ
織物		つはう(鉄炮)

進上塩冶太左衛門殿

(担当：岡村吉彦)

参考資料

・鳥取市あおや郷土館編『図録 戦国の知将 亀井茲矩』(2012年)

★の写真は教育活動以外での無断利用や転載を禁止します。